

資料（ ■ 経営会議 □ 調整会議 ）

開催日：平成 2 1 年 6 月 1 0 日（水）

担当課：健康福祉部 健康づくり推進課

件 名： 大和市新型インフルエンザ対策行動計画の策定について	
提出理由： 新型インフルエンザによる被害を最小限にとどめるよう、弾力的、機動的に対応できる危機管理体制の整備を図るため。	
内 容： 1 行動計画の策定趣旨 ・ 新型インフルエンザの発生に備え、感染拡大を防止し、健康被害や社会機能への影響を最小限に止めるため、行動計画を策定する。 2 基本方針 （ 1 ） 対策の基本姿勢 ・ 市民の健康被害を最小限に抑えるため、状況に応じた適切な対応に努める。 （ 2 ） 対策の推進体制 ・ 市長を本部長とする対策本部、健康福祉部長を座長とする連絡調整会議を設置し、国、県及び各関係機関と連携のうえ、総合的な対策を推進する。 （ 3 ） 行動計画の主要項目 計画と連携 予防と封じ込め 医療 情報提供・共有 大和市新型インフルエンザ対策業務マニュアルの作成 市民目線に立ったサービスの提供	3 行動計画の具体的な内容 （ 1 ） 総論 ・ 発生段階の区分 （前段階を含め 5 段階に区分し、目標設定） ・ 各段階に応じた推進体制と対応の概要 （病原性等に応じた弾力的な対応） （ 2 ） 各論 ・ 前段階（未発生期） - 具体策：発生に備えた体制を整備する。 ・ 第一段階（海外発生期） - 具体策：国内侵入阻止対策に協力する。 ・ 第二段階（国内、県内・市内発生早期） - 具体策：発生地域内での封じ込めを行い、感染拡大をできる限り抑える。 ・ 第三段階（県内・市内感染拡大期） - 具体策：市民の健康被害を最小限に抑える。 ・ 第三段階（県内・市内まん延期・県内・市内回復期） - 具体策：医療、社会経済機能への影響を最小限に抑止する。 ・ 第四段階（県内・市内小康期） - 具体策：社会機能の回復を図るとともに、流行の第二波に備える。
経 過 H17.11 新型インフルエンザ対策行動計画策定(国) H17.12 新型インフルエンザ対策行動計画策定(県) H21. 1 行動計画策定に向け、防災対策課と調整 H21. 4 海外・国内で新型インフルエンザ発生 H21. 5 神奈川県が市町村行動計画標準例を提示 H21. 5 危機管理課との協議により作成した市行動計画たたき台に対する庁内意見集約	今後の予定 H21.6 市新型インフルエンザ対策行動計画書作成 H21.6 各課に行動計画書を配布し、職員に周知 H21.7 行動計画に基づく業務マニュアル作成